

2021年10月期全塾協議会定例会議事録

2023年11月6日

全塾協議会

全塾協議会規約 第22条第1項に基づき、2021年10月30日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名ならびに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

名称	2021年10月期全塾協議会定例会
場所	オンライン (Webex)
日時	2021年10月30日 19:00~21:17

出席者

	塾生代表	山田健太
上部団体	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	松尾和真
	体育会本部 主幹	長谷川貴規
	全国慶應学生会連盟常任委員会 委員長	吉田凌太
	全塾ゼミナール委員会 委員長	増間やよい
	四谷自治会 会長	藤村悠哉
	芝学友会 会長	横山さくら
	全塾協議会事務局 事務局長	岩館則明
	全塾協議会事務局より他9名	
以下議案提出者	選挙管理委員会 委員長	後藤美汐
	オリエンテーション実行委員会 委員長	遠国竜佑
	経済学部ゼミナール委員会 委員長	山本藤次郎
	商学部ゼミナール委員会 委員長	岩金慶
	体育会本部 主幹	長谷川貴規
	三田祭実行委員会 財務局長	秋山萌々音
	卒業アルバム委員会 委員長	青木満智子
	應援指導部 会計	坂本雄紀
	塾生会館運営委員会 会計監査	関田大輝
	湘南自治会 執行委員	松浦竹之介
	優勝準備委員会 業務統括	堤悠真
	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	松尾和真

卒業アルバム委員会

次第

項目	担当・議案提出者
----	----------

1. 開会宣言	事務局長 岩館則明
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 山田健太
3. 定足数確認	議事部長 在原拓哉
4. 配布資料の確認	
5. 議事録作成報告	
6. 議長の指名	
7. 議題	
(1) 塾生代表報告 [20211030-01-JSD]	塾生代表 山田健太
(2) 事務局報告 [20211030-02-JMK]	
i. 議事部報告	議事部長 在原拓哉
ii. 広報部報告	広報部長 堤悠真
iii. 財務部報告	財務部長 関田大輝
iv. 総務政策部報告	総務政策部長 清瀬竜世
v. 事務局長報告	事務局長 岩館則明
(3) 選挙管理委員会の選挙開催報告 [20211030-03-SKN]	選挙管理委員会 委員長 後藤美汐 財務 舟山純平
(4) オリエンテーション実行委員会の交代報告 [20211030-04-ORJ]	オリエンテーション実行委員会 委員長 遠国竜佑 次期委員長 鈴木葉音
(5) 経済学部ゼミナールの交代報告 [20211030-05-KZZ]	経済学部ゼミナール 委員長 山本藤次郎
(6) 商学部ゼミナール委員会の交代報告 [20211030-06-SGZ]	商学部ゼミナール委員会 委員長 岩金慶 財務 傅文鼎
(7) 体育会本部の交付金特別支出承認申請 [20211030-07-TKH]	体育会本部 主幹 長谷川貴規 財務 藤川友利
(8) 三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20211030-08-MTI]	三田祭実行委員会 財務局長 秋山萌々音 財務局長補佐 佐藤のぞみ
(9) 卒業アルバム委員会の活動報告 [20211030-09-SAI]	卒業アルバム委員会 委員長 青木満智子
(10) 塾生代表の緊急執行に関する議案 [20211030-10-JSD]	塾生代表 山田健太
(11) 卒業アルバム委員会の対面活動申請についての議案 [20211030-SAI]	卒業アルバム委員会 委員長 青木満智子
(12) 應援指導部の交付金特別支出承認申請	應援指導部

[20211030-12-SGK]	会計 坂本雄紀
(13) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20211030-13-OES]	應援指導部 定演会計 江下葵 会計 坂本雄紀
(14) 應援指導部の活動報告 [20211030-14-OES]	應援指導部 代表 小畑采花 会計 坂本雄紀
(15) 塾生会館運営委員会の新規事業助成申請 [20211030-15-JUK]	会計監査 関田大輝
(16) 湘南自治会の新規事業助成申請 [20211030-16-SJK]	執行委員 松浦竹之介 市川裕也
(17) 全塾協議会事務局の K-Project の加盟申請 [20211030-17-JMK]	事務局長 岩館則明
(18) 選挙管理委員会の交付金特別支出承認申請 [20211030-18-SKI]	委員長 後藤美汐 財務 舟山純平
(19) 優勝準備委員会の交付金特別支出承認申請 [20211030-19-YJI]	業務統括 堤悠真
(20) 塾生代表の決算報告 [20211030-20-JSD]	塾生代表 山田健太
(21) 塾生代表の第一次補正予算案 [20211030-21-JSD]	塾生代表 山田健太
8. 連絡事項	事務局長 岩館則明
9. 閉式宣言	事務局長 岩館則明

議決事項

議案識別子	提出者	議事名	可否
20211030-01-JSD	塾生代表	業務報告	採決なし
20211030-02-JMK	全塾協議会事務局	事務局報告	採決なし
20211030-03-SKN	選挙管理委員会	選挙開催報告	採決なし
20211030-04-ORJ	オリエンテーション実行委員会	交代報告	採決なし
20211030-05-KZZ	経済学部ゼミナール委員会	交代報告	採決なし
20211030-06-SGZ	商学部ゼミナール委員会	交代報告	採決なし
20211030-07-TKH	体育会本部	交付金特別支出承認申請	可決
20211030-08-MTI	三田祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20211030-09-SAI	卒業アルバム委員会	活動報告	採決なし
20211030-10-JSD	塾生代表	緊急執行に関する議案	可決
20211030-11-SAI	卒業アルバム委員会	対面活動申請についての議案	可決
20211030-12-SGK	應援指導部	交付金特別支出承認申請	取り下げ
20211030-13-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決
20211030-14-OES	應援指導部	活動報告	採決なし
20211030-15-JUK	塾生会館運営委員会	新規事業助成申請	可決
20211030-16-SJK	湘南自治会	新規事業助成申請	可決(修正)
20211030-17-JMK	全塾協議会事務局	K-Projectの加盟申請	可決
20211030-18-SKI	選挙管理委員会	交付金特別支出承認申請	可決
20211030-19-YJI	優勝準備委員会	交付金特別支出承認申請	可決
20211030-20-JSD	塾生代表	決算報告	可決
20211030-21-JSD	塾生代表	第一次補正予算案	可決

2023年11月6日 議事録作成(役職役名ならびに条数は議会当時のものである。)

(署名)

全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明

全塾協議会規約第22条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

(署名)

塾生代表 山田健太

山田 健太

(署名)

全塾協議会 議長 横山さくら

2024年1月29日付で議事録を真正なものであると確認した。

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 岩館則明が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 山田健太が挨拶を行った。

3. 定足数確認

議事部長 在原拓哉による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 配布資料の確認

議事部長 在原拓哉が、既に配布された資料の確認を行なった。

5. 議事録作成報告

議事部長 在原拓哉より 2020 年 8、9 月と 2021 年 6 月期定例会の議事録作成が終了した。また、2018 年 6、7、8 月と 2020 年 1 月臨時会、2020 年 3、4 月期定例会の議事録チェックが終了したことが報告された。

6. 議長の指名

議事部長 在原拓哉は、全塾協議会規約 第 10 条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致で芝学友会代表 横山さくらが議長に選任された。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告

新歓実行委員会の活動を行った。他にも決算資料の確認、選挙管理委員会との予算折衝、リーダーズキャンプ関連の作業を行った。優勝準備委員会の活動も控えており、K-Project など全塾協議会事務局主導の企画について進捗確認を行った。矢上祭実行委員会等の活動に対する報告はしばらく待ってほしいと述べた。

(2) 事務局からの業務報告

i. 議事部報告

全塾協議会定例会の準備として式次第の作成、日程調整、議案提出関連のメール対応を行なったが、対面での定例会についても検討もしている最中であり、現時点では 11 月からの対面での定例会を検討している。また、代交代の手続きや決議書、登記書類の回収等の基本業務を行っていた。それに加え、新入局員への業務説明や議事録作成、チェック計画の見直しをした。

ii. 広報部報告

湘南自治会への挨拶運動を実施した。また、日吉、矢上、SFC キャンパスに全塾協議会のポスターを掲示した。他にも、各種広報媒体の更新と全塾コラム（仮）の提案を行った。

iii. 財務部報告

所属団体に交付額の通知と、塾生代表に所見を送付した。結果、予算執行計画説明書は11月30日までに提出と決まった。また、9月期許可番号を発行した。財務管理の手引きの改訂作業を行い、手引きに関するアンケートも送付した。自治会費交付金交付額報告を公開し、交付の手続きを行なった。選挙管理委員会の予算折衝とリーダーズキャンプ関連の作業も行なった。

iv. 総務政策部報告

優勝準備委員会と選挙管理委員への人員拠出を行った。医学部スチューデントアンバサダーと協力して新型コロナワクチン情報サイトの作成を行い、近々アップデート予定である。所属団体との面談へ出席し、各種提出書類の確認も行なった。

v. 事務局長報告

K-Projectの加盟申請書類の確認と手続きの案内と、2020年度全塾協議会決算等の各種書類確認を行った。

(3) 選挙管理委員会による選挙開催報告

選挙管理委員会委員長の後藤美汐が選挙開催の報告を行った。2022年度塾生代表選挙について、事前説明会を11月12日（金）に行い、同日に告示、12月中旬を投票期間とする予定であるとの説明がなされた。議員からの告知も促した。

(4) オリエンテーション実行委員会による交代報告

オリエンテーション実行委員会より交代承認申請が上程され、新委員長には鈴木葉音が就任した。また、同委員会新財務には金江ゆりあが就任した。鈴木はよろしく願いいたしますと述べた。前委員長の遠國は財務に関しては所用の為出席ができなかったと述べた。

(5) 経済学部ゼミナールによる交代報告

経済学部ゼミナールより交代承認申請が上程され、新委員長には山本藤次郎が就任した。また、同委員会新財務には山下快が就任した。新財務の山下は所用のため欠席で合った。事務局財務部長 関田は交代と関係ないと前提に置いたうえで、予算書類の紙媒体が提出されていない為、提出をしてほしいと団体に伝えた。山本は山下へ伝えると述べた。

(6) 商学部ゼミナール委員会による交代報告

商学部ゼミナール委員会より交代承認申請が上程され、新委員長には岩金慶が就任した。また、同委員会新財務には傅文鼎（フー・ウェンティン）が就任した。岩金は今年度も全塾協議会にはお世話になると思うがよろしく願いいたしますと述べた。

(7) 体育会本部による自治会費交付金特別支出承認申請

体育会本部より自治会費交付金特別支出承認申請が上程された。その内容は、①取材時にかかる交通費 1798 円、②取材時にかかる交通費 1056 円、③取材時にかかる交通費 1805 円であ

る。③について金額の誤りが確認されたため、修正するとの報告があった。申請目的としては、体育会本部員が各部の練習を見学・ヒアリングをするのに加え体育会各部の横の繋がりを築く各部訪問であるとのことである。

許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
¥1,798	事後	電車代	水上スキー部の練習見学に行ったため	2021/9/17
¥1,056	事後	電車代	端艇部の練習見学に行ったため	2021/10/23
¥1,805	事前	電車、バス代	航空部を訪問する予定のため	11 月中

山田はヒアリングをした結果はアウトプットされるのかと質問した。体育会本部主幹 長谷川は体育会本部の Instagram にて 11 月初旬から発表するとした。山田は議会に報告してほしいと述べた。

事務局財務部 関田は、細かいことで恐縮だが、3 番目の区間で菊和田は葛和田であるか、と質問した。長谷川はその通りであると述べた。関田は、議案資料の訂正についてはこの場で訂正箇所が共有されたため不要であるとした。

全塾協議会は修正案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(8) 三田祭実行委委員会による独自財源特別支出承認申請

三田祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、①三田祭中の物品運搬に使用するレンタカー代として交通費 500,000 円、②協賛企業とのやりとりを使用する切手代として消耗品費 4,080 円である。

許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
¥500,000	事前	レンタカー代	三田祭期間中・期間前に物品の搬入搬出のために使用するレンタカー代として。	2021 年 11 月中旬
¥4,080	事前	切手代	企業広告掲載による協賛のご案内の際に添付する切手代として。	2021 年 11 月上旬

岩館はこれとは別件としつつ、先日規約の制定の報告を頂いた際に、来年度にも規約が適用されるよう検討をお願いしたが、その議論は進んでいるか、と質問した。三田祭実行委員会財務局長 秋山は、代表である中西に確認すると述べた。岩館は三田祭が迫っているので頑張ってほしいと述べた。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(9) 卒業アルバム委員会による活動報告

卒業アルバム委員会より活動報告が上程され、下記の内容が報告された。

委員長と財務局長でミーティングを開催し、9 月期全塾競技会定例会での処分の確認と今後の財務処理の改善について話し合いを行った。その後、委員長、編集局長、総務局長、財務局

長、幹部計4名で行ったミーティングで先のミーティングで決定した財務処理について委員長から説明を行った。

卒業アルバム委員会定例会で①卒アル組織の確認(幹部自己紹介・業務内容の確認)、②処分について(経緯・内容・今後の活動)、③財務処理について説明した。②については対面活動を申請するための卒アル共有フォームを作成した。③については、事前申請の際はスプレッドシートに記入し、特別支出申請は許可が降りた後に許可番号を加え、特別支出一覧スプレッドシートに申請者が書き込むこととした。事後申請の際は、出金伝票を作成の上、卒アル申請フォームと特別支出一覧スプレッドシートに申請者が書き込むこととした。

編集局は対面活動として味の素スタジアムで開催されたサッカー部早慶戦で卒業アルバムに掲載する写真を撮影するため、取材活動を行った。編集局は対面活動として明治神宮球場で開催された2021年度秋季野球早慶戦を実施した。

(10) 塾生代表による緊急執行に関する議案

塾生代表より、緊急執行に関する議案が上程された。10月24日に開催されたサッカー部早慶戦と10月30日に開催された秋季野球早慶戦の対面活動について、10月期全塾競技会定例会に間に合わなかったものの、塾生の福利厚生に関わる事項であるため塾生代表の緊急執行のもと活動を行ったと報告があった。岩館は緊急執行は事後承認が必要であるため議会に判断を仰ぐと述べた。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(11) 卒業アルバム委員会による対面活動についての議案

卒業アルバム委員会より対面活動についての議案が上程され、10月31日に開催された秋季野球早慶戦と同日に開催された女子バレーボール早慶戦、ラグビー早慶戦、11月20日から23日にかけて開催された三田祭の撮影、11月29日から30日にゼミ撮影について対面活動を申請旨が述べられた。感染対策を徹底し、屋内の撮影は換気がきちんとなされているかどうかを確認することを条件として、全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表山田健太は本決議を承認した。

(12) 應援指導部による交付金特別支出承認申請

應援指導部より交付金財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、①名義変更による登録印紙代として消耗品費1,000円、②自動車登録のための収入証書代として消耗品費2,600円である。

登録印紙と収入証紙は、2021年から特別支出の対象外となったため、申請自体が取り下げられた。

(13) 應援指導部による独自財源特別支出承認申請

應援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、①定期演奏会当日の関係者食事代として飲食費5,500円、②定期演奏会出演者へのエキストラ代として人件費1,7000円、③定期演奏会当日の舞台監視要員としての人件費30,085円、④定期演奏会カメラマ

ンへの人件費 60,000 円、⑤定期演奏会当日のライブ配信に伴う人件費⑥定期演奏会関係業者への菓子折り代として贈答品費 6,000 円、⑦定期演奏会関係者に渡すお花代として贈答品費 12,000 円、⑧定期演奏会 DVD 製作費として贈答品費 862,500 円、⑨定期演奏会写真 DVD 製作費として贈答品費 230,000 円である。

許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
¥55,000	事前	食事代	定期演奏会当日の関係者へ食事を用意するため	2021年12月
¥17,000	事前	エキストラ代	定期演奏会の司会者及びエキストラ出演料をお支払いするため	2021年11月
¥30,085	事前	舞台監視要員への人件費代	定期演奏会当日の舞台監視要員へ人件費をお支払いするため	2021年11月
¥60,000	事前	カメラマンへの人件費代	定期演奏会当日の写真撮影代をお支払いするため	2021年12月
¥250,000	事前	ライブ配信代	定期演奏会当日のライブ配信に伴う人件費をお支払いするため	2021年11月
¥6,000	事前	菓子折り代	定期演奏会関係業者にお渡しするため	2021年11月
¥12,000	事前	お花代	定期演奏会関係業者にお渡しするため	2021年12月
¥862,500	事前	DVD 制作代	定期演奏会DVD製作費を一時的に定演会計にて賄うため	2021年11月
¥230,000	事前	写真 DVD 制作代	定期演奏会DVD製作費を一時的に定演会計にて賄うため	2021年11月

事務局財務部長 関田は、確認であるが、後ろ2つの申請については部員の分を一旦部費で支出して後日回収する認識で良いかと述べた。應援指導部定期演奏会会計 江下はその通りであると述べた。また事務局長 岩館は、監視要員はOB/OGであるのか外部の業者なのか質問した。江下は、外部の業者であるだろうが念の為確認をすると述べた。山田は、独自の用途なので、ルールに従っていただければ大丈夫だが、必要なものだけ支出していただきたいということだけ付け加えると述べた。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(14) 應援指導部による活動報告

應援指導部より活動報告がなされた。内容は、體育會各部の応援活動、対面練習の実施、執行部会・定例会・役員会の実施、CDE Cheerleading Championship 2021 への参加（チアリーディング部）、連合三田会大会記念式典における塾旗掲揚など各種渉外活動の実施である。

(15) 塾生会館運営委員会による新規事業助成申請

塾生会館運営委員会より新規事業助成申請がなされた。内容は、部室及びスペースの利用制限緩和にあたり、新型コロナウイルス感染症対策本部危機管理理事から求められているサーキ

キュレーターを設置するため合計 70 個のサーキュレーターの購入に関する検討である。サーキュレーターは一つあたり約 2000 円のものを購入するであり、予算は 143,600 円となっているとの説明があった。塾生代表と日吉学生部にも協力していただき、事務局・塾生代表・学生部の 3 者の連名で要望をし、10/13 より使用が解禁されたと述べた。支出は例外的だが既に済んでいるため、承認をお願いしたいとした。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(16) 湘南自治会による新規事業助成申請

湘南自治会より新規事業助成申請がなされた。内容は、事務機能を円滑化・利便化し、情報管理・記録を改善し、また会員及び会員以外の関係者と共同で行う事業にあたっての情報管理やワークスペースマネジメントを効率化することを目的に、オンラインワークスペースプラットフォーム「Slack」の有料プラン「プロプラン」を購入することである。

湘南自治会 本申請でカバーされる分の支出は済んでいる。アクティブメンバー数に比例するため支出額確定後に今回連絡したとした。本課金は 2021/2/1 より行われており、その時から新勧。新メンバーに情報が見られることが良くないということで課金を開始。Slack 課金を開始するとゲスト機能がある。このゲスト機能は平均約 180 である。有料化しないと 1 万しか保存されず、業務に支障をきたす。額面が 75,000。毎月 1 日に確定する額面の合計。計画書に詳細は記載。5 月に学割の適用申請を行い、6 月から割引を適用されたと述べた。Slack の学割の期間が、未公認団体であれば無理だということで行っていなかったが、実際は適用された。6 月に新メンバーが加入したため割り増しになってしまったとし、事前段階で学割があるのをしらず高額になったのは申し訳ないと述べた。

塾生代表 山田は、事務局長 岩館に対し、承認しない、または全額交付する以外に選択はあるか質問をした。岩館はできるとし、修正案として申請をしていただければ、その時に企画書も含めて修正してもらうことになるとした。山田は、5 月期を例に挙げながら、領収証に記載している金額全てではなく、学割プランの金額のみ支出を記載することは可能か質問した。岩館は可能であるとし、必要なのは書類の修正のみであると述べた。

山田は、湘南自治会に対し全額を付与することには議論の余地があるとし、審議は後回しとなった。

その後、再度議論が再開した。松浦は合計金額が 19,324 円になったとした。議会は再度説明を求め、松浦は、端的に述べると、個人情報管理の問題が発生したと述べた。本団体は「事務局」と呼ばれる部署とその他交渉を行うものがある。個人情報管理は事務局が行う必要があり、シングルチャンネルゲストなどの活用がとても重要であった。万が一突発的に人手が必要な場合に援助してもらえよう、チャンネルには留めていたが、今後人数拡大等をするにおいては、プロプランを使うことがどうしても必要である。その他ゲスト機能で選挙管理委員会の皆さんや留学生のとりまとめを行う関係団体との連絡などに利用していくこと、それに加え、情報管理の点から必要だと述べた。

山田は、最終的には湘南自治会は SFC の団体と連携を行うと思うが、全員を入れると恐ろしいほどのお金がかかると述べた。松浦はそれに対し、関係団体はシングルチャンネルゲストとして連絡を行っているとした。山田は、シングルチャンネルゲストには限界があると質問し

た。松浦は、無尽蔵に増やすわけではないとし、上限がかなり広いと、各団体につき1アカウントなどとすればさほど問題はないとした。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(17) 全塾協議会事務局による K-Project の全塾協議会加盟申請

全塾協議会事務局より K-Project の全塾協議会加盟申請がなされた。事務局長 岩館は、K-Project から全塾協議会への加盟が報告され、今回 K-Project の太田様を招待したと述べた。代表者と財務については来月をお願いしていると述べた。

その上で、1点目の書類は団体規約であり、詳細についてご質問があれば後で受け付けるとした。2つ目は活動報告書であり、太田さんから説明があった。説明は以下の通りである。

K-Project は「熱く盛り上がるのも応援を学生の手で」をモットーに、学生同士の応援が増えることで塾生全体が団結しているとした。ビジョンは誰もがスポーツを身近に感じられるようにし、集客を通じて社会に通用する人材を育成するなどな団体である。組織体制についてはきちんと協議を行い、組織体制を作成した。

直近はマンスリーミーティングの実施、また17日からプロジェクト（慶早戦の広報や生協との提携など）・SNS 向上プロジェクト（半年1回の企業講演と、月1のミーティング）・マネジメント部門ともう一つを新しく立ち上げたと述べた。

岩館は、全塾協議会加盟に向けて、会計の説明を行うとし、2021年度は団体の活動としてはお金をつかっていなかったためすべて0であるとした。つづいて監査の報告として、2021年度の事業年度のものは適切に処理され、再提出不要で減点数0点であり、会計上の大きな問題はないとした。二次監査人として、財務管理体制の構築の助言をしたが、まだ脆弱であるため、財務管理の手引きに基づく管理体制の構築を早急に行っていただきたい。

K-Project 太田からは、18年にスタートしてから現在組織化し、現在多くと関わられるよう活動本格化した。体育会以外へも広げ、他大学にも同様な活動を広げたいとした。3つの軸について。マンスリーミーティングは例年通り行う。プロジェクトは秋季のコンサルや、新しいパーカーの販売、webの作成などを予定している。SNS 育成は新体制のシステム作りから、企業によるもう1つの講演の企画運営を考えている。IT 部門については、体制の確立と慶應ダイアリーのリニューアルを中心に行うとし、マネジメントも新しいので体制の確立を行いたいとした。

岩館は、22年度以降は加盟が承認された場合リーダーズキャンプの実施が必須であり、こちらについては別で共有を行うとした。予算について説明があるか団体に質問したところ、太田は、今までお金がかからない活動してきたので、今年はその形態で活動を続けたいと述べた。岩館はこれを踏まえ、加盟の是非の判断を頂きたいと議会に伝えた。

山田は基本的に私のスタンスとしては、事務局と4月くらいに話をした通りで、全塾協議会が盛り上がっていることが大事であるとし、少なくとも広範な福利に富んでいて、ルールに従ってもらえるのであれば加入は肯定的に進めたいとした。その上で、来年度以降の交付金の活用方法を伝えてほしいと伝えた。

太田は、アイデアが浮かんでも実現できなかったことについて、幅を広げ、頂いた交付金で他の団体を支援したいと述べた。SNS や慶應ダイアリーを通じて団体活動をより豊かにする

ために、Adobe を使いたいと希望を述べ、堂々と活動をやっていくためにそれを利用したいと述べた。

芝学友会 横山は部室的なところはあるか質問した。太田は未公認団体なので、今年度部室はないと述べた。横山は、公認申請について尋ねた。岩館は公認申請の正規の手続きは春しか行えないので、春になる予定であろうと述べた。横山は、団体の口座は作ってないのかと確認した。太田はその通りであると述べた。横山は、口座を作るときは部室が必要ではないかと疑問を呈した。岩館は、部室は口座を作る段階では必要ないと述べた。山田は補足情報として、大学の団体は最悪大学で住所が登録できるとした。

山田は、プロジェクトの作成はいいが、どういった効果を見込んでどの程度の費用を支出するかを明らかにして進めて頂く必要があるということを肝に入れて頂きたいと述べた。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。山田は、全塾協議会加盟団体は自動的に福利厚生団体になる。その信頼を損なわないよう、大学や全塾協議会のルールに従ってほしいと述べた。

(18) 選挙管理委員会による交付金特別支出承認申請

選挙管理委員会より交付金特別支出承認申請がなされた。内容は、①委員がキャンパス等で活動する際の交通費 30,000 円、②委員の活動に際する防寒対策のカイロ代として贈答品費 2,000 円である。

許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
¥30,000	事前	電車代、バス代	各種手続き、立ち会い等の各種活動の際に委員が各キャンパスへ移動するため	2021 年 11-12 月
¥2,000	事前	カイロ代	投票所の運営を手伝っていただく方の防寒対策のため	2021 年 12 月

塾生代表 山田は、所属していないキャンパスへも向かうということかと質問した。舟山は、コロナ禍で定期券も購入していないので、所属している団体でも交通費がかかる場合は支払いを行い、報告してもらおう形をとるとした。山田は、授業の次いでという形ではなく、資金がかかってしまうことについての支出であるかと質問し、舟山はその通りであるとした。

山田は、可能な限り減額に努めるのが大事であり、緊急性がないのであれば使わずに済むよう調整をしてほしいと述べた。舟山は承知いたしましたと述べた。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。山田は、承認致しますので、先ほど言った点を守っていただくようにしてほしいと述べた。

(19) 優勝準備委員会による交付金特別支出承認申請

優勝準備委員会より交付金特別支出承認申請がなされた。内容は、①野球早慶戦で引き分け以上であった場合の祝賀会に必要なレンタカー代として交通費 9,350 円である。

許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
------	------	----	------	------

¥9,350	事後	レンタカー代	優勝祝賀会準備のための機材搬入に関わるものとして	2021年10月 下旬
--------	----	--------	--------------------------	----------------

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。山田は明日も頑張ってもらいたいと優勝準備委員会を激励した。

(20) 塾生代表による決算報告

塾生代表より 2020 年度全塾協議会決算の報告がなされた。決算書類については全塾協議会 HP に掲載されている通りである。事務局長 岩館は、昨年度規約改正で定めたように、全塾協議会全体の決算を議会で報告し、承認していただく必要があると述べた。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(21) 塾生代表による第一次補正予算案

塾生代表より第一次補正予算案がなされた。選挙管理委員会の次年度予算についてリーダーズキャンプでの審議を経てその交付額が決定したため、補正予算の形での報告であるとし、額面は、1,957,270 円であると述べた。

全塾協議会は本議案を全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

8. 連絡事項

事務局員在原は、全塾協議会規約 第 19 条に基づき次回全塾協議会定例会の日程について諮ったところ、全塾協議会定例会は 2020 年 11 月 30 日(火)18:30 から開催 となり、詳細は追って連絡する運びとなった。

また、財務管理の手引きの改正のアンケートが明日の 10 月 31 日までであり、リーダーズキャンプで交付金を受領した団体は、予算計画執行書を添え提出するよう指示があった。

9. 閉会宣言

事務局長 岩館則明よりが閉会を宣言し、21:17 に閉会した。